

防衛北海道

令和3年

10月発行 Vol.78



天塩訓練海面で訓練を行う94式水際地雷敷設装置 (第13施設群、幌別駐屯地)

目次

- ・米軍再編に係る千歳基地への訓練移転（日米共同訓練）の実施 2~3
- ・地方公共団体に防衛白書を説明 4
- ・令和3年度 長距離機動訓練 5
- ・「絆」（きずな）天塩町の紹介 6~7
- ・令和3年度 自衛官等採用案内 8

編集・発行

防衛省北海道防衛局広報誌等編集委員会
札幌市中央区大通西12丁目札幌第3合同庁舎
Tel.011-272-7579
<https://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/>





米軍再編に係る千歳基地への 訓練移転（日米共同訓練）の実施

令和3年9月13日（月）から22日（水）までの間、米軍再編に係る訓練移転（日米共同訓練）を航空自衛隊千歳基地で実施しました。

同訓練は、再編の実施のための日米ロードマップ（平成18年5月1日）に基づき、二国間の相互運用性の向上と在日米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するため、平成18年度以降、米軍の嘉手納、三沢及び岩国飛行場から自衛隊の千歳、三沢、百里、小松、築城及び新田原基地への航空機の訓練移転を実施するものです。

また、平成22年5月の「2+2」共同発表に基づき、平成23年1月、日米合同委員会において、移転先として新たにグアム等への拡充について合意され、同年10月、日米合同委員会において、訓練実施場所などの詳細について合意された後、初めてグアムなどへの訓練移転が行われ、その後も実績を重ね、平成26年3月には、三沢対地射爆撃場を追加することについて日米合同委員会で合意されました。

今回の千歳基地での訓練は令和2年8月に続き11回目となります。



写真提供：米軍嘉手納基地

今回は、米軍から第18航空団（嘉手納）に所属するF-15戦闘機×12機及びE-3C×1機が、また、航空自衛隊から第2航空団（千歳）に所属するF-15戦闘機×12機等が参加し、戦闘機戦闘訓練等が実施されました。

北海道防衛局は本訓練移転の期間中、千歳基地内に「北海道防衛局訓練移転現地連絡本部」（本部長：掛水企画部長）を設置し、地元自治体、関係機関への訓練に関する情報の提供をはじめ、米軍への物品等の調達支援、航空機騒音測定等、同訓練を円滑に実施するための各種支援等業務を行いました。

9月10日（金）には、関係自治体の関係者を対象とした本訓練に係る説明会を千歳基地内の広報館で開催しました。今回の説明会では、新型コロナウイルス感染症対策として、ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用、飛沫感染を防止するアクリル板の設置及び消毒液の設置等の感染防止対策を講じた上で、第18航空団のバンビュースカム中佐と当局の掛水企画部長が訓練の目的や意義、期間中の米軍要員の感染防止対策等について説明を行いました。



今回は、コロナ禍での訓練となりましたが感染者が発生することなく、また、訓練に関する事件・事故もなく、無事終了することができました。

北海道防衛局は、訓練の実施に当たっては、引き続き千歳基地周辺住民の方々の方々の安心・安全のため米軍や地元関係自治体と緊密に連携を図りながら万全の体制で取り組んでまいります。

地方公共団体に防衛白書を説明

北海道防衛局及び陸上自衛隊北部方面隊は、海・空自衛隊及び自衛隊地方協力本部と連携し、道内の地方公共団体（道、市町村）に対し、令和3年版防衛白書の紹介及び概要の説明を行っています。



石倉北海道防衛局長による山口千歳市長への説明

この防衛白書の説明は、わが国の防衛政策や防衛省・自衛隊の各種施策について、より多くの国民の皆様にご理解を深めていただくとともに、防衛省・自衛隊と地方公共団体との連携強化を図ることを目的としています。

当局としては、1人でも多くの方々に防衛白書に目を通していただき、わが国の防衛政策にご理解をいただきたいと考えています。



令和3年版防衛白書の表紙の作画は、福井県や福岡県を基盤に活躍する墨絵アーティストの西元祐貴氏に依頼し、躍動的かつ重厚感ある騎馬武者により防衛省・自衛隊の「力強さ」、わが国の「強固な防衛意思」を表現しました。

より多くの国民の皆様には防衛白書を読んでいただく観点から、防衛省HPでの無料ダウンロードに加え、民間の電子書籍市場においても無料ダウンロードできるようにしています。

利用可能な民間の電子書籍
Kindle（キンドル）、Kobo（コボ）

防衛省HP
<https://www.mod.go.jp/j/publication/wp/index.html>



防衛白書の内容を小学校高学年以上の皆さんにもわかりやすく説明することを目的として「はじめての防衛白書」を作成し、防衛省HPで無料ダウンロードできるようにしています。

防衛省HP
<https://www.mod.go.jp/j/kids/wp/index.html>



令和3年度

長距離機動訓練



第7師団（師団長 中村陸将）は、令和3年9月5日（日）から8日（水）までの間、令和3年度長距離機動訓練を実施しました。

本訓練は、師団としての機動展開の能力を維持・向上させるとともに、訓練環境の醸成を図ることを目的として行われ、第73戦車連隊（連隊長 瀧澤1佐）に他職種部隊を増強し、海上機動を含む大規模な訓練を実施しました。

増強第73戦車連隊は、装軌車11両、装輪車38両で編成し、釧路駐屯地から釧路港までの約18kmを公道自走して、釧路港から苫小牧港までをPFI民間輸送船「ナッチャンWorld」により海上機動、引き続き苫小牧港から東千歳駐屯地までの約33kmを公道自走するとともに、初の試みとして釧路港で積み込みした一部の車両を苫小牧港から室蘭港へ再び海上機動し、装軌車3両を含む車両12両を港へ卸すとともに装輪車はそのまま東千歳駐屯地までの97kmを地上機動しました。

今回で4度目となった釧路市街の装軌車自走では沿道からのたくさんの応援を受けるとともに、苫小牧及び千歳市街でも自衛隊協力団体等の方々からの激励を受けて、隊員の士気が高揚しました。

本訓練における関係部内外機関との綿密な調整を通して、各所での迅速な展開と安全確実な機動の実施、更に現地においての臨機な連携対応能力を身につけた第7師団は、有事の際に直ちに対処しうよう今後ますます日頃の訓練に邁進していきます。



釧路駐屯地 出発



釧路港での乗船



苫小牧港での下船



トレーラーでの輸送

きずな

「絆」

天塩町の紹介



天塩町

〒 098-3398
天塩郡天塩町新栄通8丁目
☎ 01632-2-1001 (代表)
<http://www.teshiotown.hokkaido.jp/>

天塩町は、最北の稚内から南に約60kmの日本海側に位置する人口約3,000人の漁業と酪農の町です。国内4番目の長流「天塩川」の河口に位置し、かつて明治後期から大正にかけて流域の木材集積地として栄えました。特に良質なアカエゾマツは「天塩松」と呼ばれ、欧州に渡り高級ヴァイオリン部材として珍重されました。下流域には国立公園のサロベツ原野まで延伸する広大な汽水域に棲息するシジミは大粒で重厚な味に定評があり、希少性も伴う固有の水産ブランドです。市街地に隣接する天塩川河川公園からは、日本海とそこに浮かぶ利尻富士、天塩川を背景に沈む日変わりの夕日を見ることができます。また、本町は日本海側を南北と内陸を南北に貫く国道40号と国道232号の結節点となり、国防上の重要な位置となっています。



◆てしお温泉「夕映」

宿泊施設とレストランを併設した温泉保養施設。高濃度のアンモニウムを含むナトリウム塩化物強塩泉の温泉は、美肌温浴、疲労回復効果があり、訓練滞在の自衛隊員の皆様にも好評です。

◆道の駅てしお

施設内にあるレストランでは、特産のしじみ貝が入った「しじみラーメン」や「ホッキカレー」などご当地メニューが堪能できます。物産販売コーナーでは、地元産の牛乳を原料としたスイーツ、魚介類の特産品が揃っています。





天塩川河川公園からの夕日



佐々木 裕之 町長

天塩町では昭和24年より自衛隊誘致運動を行っています。官民一体となった運動を展開してきました。平成26年に防衛省所管の宿营地（訓練場）が設置されました。町民の自衛隊及び防衛に対する関心や理解も高く、地元の支援協力のもと訓練・演習が行われてきました。これまで全国的にも稀にみる本町の特異固有で特徴的な地形的条件を活用した訓練演習を実施するため全国の部隊が来町しています。その中でも特に水陸両用車による水際地雷敷設及び多用途ヘリコプターを使用して、海岸の水際付近に海上からの侵攻を食い止めるための模擬地雷を敷設や除去など水際障害訓練地や島嶼防衛演習としては、道内唯一の場所となっています。

また、長大な天塩川水域での渡河訓練など当地の固有性を生かした訓練のほか、自衛隊新器材の技術試験、レンジャー訓練、通信訓練など多様な訓練が行われております。例年多くの隊員が来町滞在し、町の行事やイベントに参加されているほかスポーツ文化交流、令和元年には、管内で初めて住民との共同による防災訓練を実施いたしました。これらの訓練や交流を通じて、町民の大多数が国防への寄与はもとより、町の発展とも兼ね併せて自衛隊施設の誘致運動を展開し、受入れ体制に万全を期しています。



ヘリコプターを使用した訓練



住民との防災訓練

令和3年度 自衛官等採用案内

種目	受付期間（締切）	試験期日	合格発表
自衛官候補生	札幌 11月12日	11月28・29日	試験日にお知らせします。
	旭川 11月 9日	11月14・15日	
	函館 11月12日	11月13～15日	
	帯広 11月 9日	11月10～12日	
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	推薦 12月 3日	令和4年1月8～11日	1月20日
	一般 令和4年 1月14日	1次：1月22・23日 2次：2月3～6日	1次： 1月28日 最終： 2月17日
貸費学生	令和4年1月14日	令和4年1月29日	令和4年4月22日

ノーザンスピリット'21

7月中旬から8月上旬にかけて道内各地で開催しました陸海空自衛隊総合広報（ノーザンスピリット'21）に多数ご参加いただきましてありがとうございました。

皆様の入隊を心よりお待ちしております。



リアルVOICE NEW

採用種目ごとの目指し方や、仕事のやりがいを**動画**で知ることができます。

動画はここから



自衛官が見えてくる
リアルVOICE



防衛看護士



2等陸尉